

予防接種をうけるにあたって

～必ずお読みください～

1. 一般的注意事項

- ・受ける予定の予防接種について、通知や予防接種手帳をよく読んで、必要性や副反応についてよく理解しましょう。わからないことがあったら会場で接種を受ける前に質問しましょう。
- ・受ける前日は入浴（またはシャワー）をさせ、体や着衣を清潔にしましょう。
- ・当日は朝から子どもの状態をよく観察し、ふだんと変わったことがないことを確認してください。接種する予定をしていますが、体調が悪くと思ったら次回にのばしましょう。
- ・母子健康手帳は、予防接種の会場へ必ず持っていきましょう。
- ・予診票は子どもをみて接種して下さるお医者さんへの大切な情報です。責任をもって記入して持参しましょう。
- ・お子さんの健康状態をよく知っている保護者の方が連れて行きましょう。
* 保護者の方が特段の理由で行けない場合は、お子さんの健康状態をよく知っている親族等が同伴し接種を受けることも可能です。予診票の裏にある委任状を記入のうえ、当日ご提出ください。（委任状の様式は益城町ホームページからもダウンロードできます）

2. 予防接種を受けることができない人

- ・明らかに発熱のある人（体温が 37.5℃ 以上）
- ・急性の疾患にかかっている人、急性の病気で薬をのむ必要のある人は、その後の病気の变化がわかりませんので、その日は見合わせるのが原則です。
- ・予防接種によって、また予防接種に含まれる成分で、アナフィラキシーを起こしたことのある人。
- ・アナフィラキシーとは、通常接種後 30 分以内に起こるひどいアレルギーのことです。発汗、顔が急に腫れる、全身のじん麻疹、吐き気、嘔吐、息が苦しいなどの症状に続きショック状態になるような激しい全身症状です。

- ・BCG接種対象者で外傷等によるケロイドが認められる人。
- ・その他、医師が不適當な状態と判断した場合。

3. 予防接種を受けるに際し、お医者さんとよく相談しなければならない人

次の項目に該当すると思われる人は、主治医の先生に相談してから接種に行きましょう。

- ・心臓病・腎臓病・肝臓病・血液の病気・発育障害などで治療中の人
- ・予防接種で接種後 2 日以内に発熱、発疹等異常がみられた人
- ・けいれんを起こしたことがある人（通常、最終けいれん後、2～3 か月は、間をあけることとなっています。）
- ・過去に免疫不全の診断がなされている人。近親者に先天性免疫不全症の人がいる場合
- ・ワクチンの成分に対して、アレルギーがあるとされた人
- ・BCGについては、過去に結核患者との長期の接触がある人、その他の結核感染の疑いのある人

4. 予防接種後の注意事項

- ・予防接種を受けたあと 30 分間は、接種会場でお子さんの様子を観察しましょう。急な副反応はこの間におこることがあります。
- ・接種当日は、はげしい運動はさけましょう。入浴はさしつかえありません。
- ・接種後、生ワクチンは 2～4 週間、不活化ワクチンでは 24～72 時間は副反応の出現に注意しましょう。

予防接種後、アナフィラキシー、高熱等全身的な副反応があった場合は、かかりつけ医を受診してください。

予防接種のおたずねは
益城町保健福祉センター内
益城町健康保険課 健康増進係
電話：096-234-6123